

平成30年度

公益財団法人 かがしま教育文化振興財団
事業の計画に関する書類

公益財団法人 かがしま教育文化振興財団

目 次

平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 事業計画書	1
Ⅰ 基本方針	1
Ⅱ 事業の概要	2
1 かごしま近代文学館・メルヘン館	2
○かごしま近代文学館	2
○かごしまメルヘン館	5
2 鹿児島市立科学館	8
3 鹿児島市立ふるさと考古歴史館	12
4 鹿児島市民文化ホール	15
5 谷山サザンホール	19
平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書（正味財産増減計算ベース）	22
平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）	24
平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算説明書（資金収支計算ベース）	26
資金調達及び設備投資の見込みについて	28

I 基本方針

当財団は、平成30年度も引き続き指定管理者として、「かごしま近代文学館」、「かごしまメルヘン館」、「鹿児島市立科学館」、「鹿児島市立ふるさと考古歴史館」、「鹿児島市民文化ホール」及び「谷山サザンホール」の設置目的を踏まえながら、円滑で且つ効果的な管理運営を図り、市民に親しまれる館づくりに努めるとともに、鹿児島市の文学、科学、歴史及び芸術文化の振興・普及に寄与し、市民の文化的ニーズにも応え、各施設の連携を図りながら市民サービスの更なる向上や業務の効率化に努めてまいります。

また、平成30年度は、明治維新150周年にあたることから各館において機運を高められるよう関連事業を計画するほか、鹿児島市立科学館では「青少年のための科学の祭典」が開催20回目を迎えることから記念事業を実施し、学術及び芸術文化の普及に努めてまいります。

その他、公益財団法人として特別企画展や自主文化事業などの「学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業」及び講座・教室、ワークショップ、イベントなどの「学術及び芸術文化の普及・支援に関する事業」並びに鹿児島市から受託した文化芸術振興事業などの充実を図るとともに、施設利用促進への広報活動の充実を図ってまいります。

Ⅱ 事業の概要

1 かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館

かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館は、平成30年1月に開館20年を迎えました。今後も子どもから大人まで、全ての世代が親しみを持って楽しくご利用いただける施設であるよう、常設展示の充実や、魅力的な企画展の開催及び各種講座・イベント等に取り組んでまいります。

また、明治維新150周年にちなんだ特別企画展を行うとともに、市民や県内外に向け情報発信を行い、より魅力あふれる館づくりに努めてまいります。

○ かごしま近代文学館

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

敷地内の建築物や展示設備、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

常設展示については、定期的な展示資料の入替えを行い、文学資料に多く触れる機会を提供してまいります。

○ 常設展示

ア 鹿児島ゆかりの作家たち（導入）	展示替え…………… 6回
イ ゆかりの作家たちの情熱（5人の作家）	展示替え…………… 1回
ウ 向田邦子の世界	展示替え…………… 1回
エ 鹿児島文学の群像（22人の作家）	展示替え…………… 2回
オ 本のひろば（学芸員おすすめ本等）	展示替え…………… 4回
カ 本のひろば（ランキングコーナー）	展示替え…………… 4回
キ 本のひろば（今月の一冊）	展示替え…………… 12回

② ホール使用の許可等の業務

文学ホール、メルヘンホールの使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用の助言などを行い、利用者の使用しやすい施設となるように努めます。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 明治維新150周年記念 かごしま近代文学館特別企画展

「描かれた西郷どん展」…………… 4/21～5/21

明治維新150周年及び大河ドラマ「西郷どん！」の放映を記念して、文学、絵画、サブカルチャーなど様々なジャンルの西郷資料から、古今東西の「西郷どん像」に迫ります。

《関連イベント》

ア プレイイベント講演会「西郷隆盛の＜敬天愛人＞を読み解く」…………… 4/14
講師：石田忠彦（かごしま近代文学館アドバイザー）

イ 松平定知 特別記念講演 & ピアノ演奏「その時歴史が動いた…………… 4/20
～幕末・西郷どん編～」(市民文化ホールとの共同事業)

ウ 書道ワークショップ「ブックカバーを作ろう！」…………… 5/3
講師：松下美紅（書道家）

エ 文学座俳優による朗読会「西郷隆盛」を読む…………… 5/13
出演：佐川和正、池田倫太郎

オ クロージングイベント・ドローイングワークショップ…………… 5/20
「西郷どんのお面をつくろう！」 講師：竹添星児（イラストレーター）

② 企画展「向田邦子のW」…………… 11月～
向田邦子の作品世界（小説、エッセイ、脚本）の魅力に迫ります。

③ 企画展「詩人・黒田三郎～『ひとりの女に』」（仮称）…………… 2月～3月
平成31年2月の生誕100年を記念して、鹿児島市出身の詩人・黒田三郎の代表詩集『ひとりの女に』の世界を紹介します。

《関連イベント》

創作詩ワークショップ

④ 収蔵資料の充実

ア 文学資料の収集・保存

イ 収集文学資料の整理・入力作業等

⑤ 海音寺潮五郎を顕彰する事業等【財団自主事業】

ア 海音寺潮五郎文学資料の整理・入力等

イ 海音寺潮五郎著作権の管理及び活用

ウ 海音寺潮五郎作品の書籍復刻【新規】

海音寺の作品で未刊行作品等を書籍化します。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 講座・教室

ア 小説鑑賞講座 6月～3月 (第4金曜日)…………… 石田 忠彦

イ 小説方法講座 6月～3月 (第1土曜日午前)…………… 石田 忠彦

ウ 木曜文学講座 5月～7月 (隔週木曜日午後)…………… 多田 蔵人

エ 短歌教室【拡充】 6月～3月 (第3土曜日午前)…………… 川涯 利雄

オ 文学入門講座【拡充】 6月～3月 (第2日曜日午後)…………… 村瀬 士朗

カ 日曜文学講座 11月～3月 (第3日曜日午前)…………… 廣尾理世子

キ 俳句ことはじめ 11月～3月 (第4土曜日午前)…………… 丸山 眞

② イベント等

ア ゴールデンウィークイベント

○ 春のブックマルシェ…………… 5/3～5/6

イ 本フェス！かごしま …………… 9/22～9/24

- 秋のブックマルシェ
- 書店員によるブックトーク
- 活版印刷ワークショップ
- リサイクルブックエイド
- 文学カフェ in 潮音館…文学作品に登場するレシピを再現

ウ 現代作家が語る鹿児島ゆかりの作家【新規】 …………… 1月

鹿児島ゆかりの作家について、現代作家に語って頂きます。

エ 本の魅力を紹介してください！みんなのポップ

本の紹介カードを募集し、展示します。

オ 文学館ライブ【新規】

文学館内の文学アトリエをパフォーマンス会場にしたイベントを企画します。

カ 学芸員によるギャラリートーク

特別企画展や常設展示の見どころについて、担当学芸員が解説します。

③ 文化芸術振興事業の実施 【受託事業】

鹿児島市の文化芸術振興事業の一環として、鹿児島市から委託を受けて、児童文学振興事業を実施します。

児童文学創作講座

児童文学の書き手の育成を図るため、現役の児童文学者などによる、児童文学概論から創作方法、作品の添削指導等を、椋嶋十児童文学賞受賞者や、編集者等の講話も交えて開催します。

④ 教育機関等との連携・共催事業の充実

ア 鹿児島市教育委員会節目研修の「社会体験研修」の受入れ

イ 大学等との連携

ウ 博物館実習、中学生、高校生等の職場体験学習の受入れ

⑤ ボランティアの活用

参加体験型「ことばアトリエ」コーナーの円滑な運用のために、ボランティアを養成し、操作の支援や補助を行います。

(4) 利用者サービス事業

来館者の利便性を図るため公衆電話を設置するほか、近代文学館特別企画展関連書籍や地元出版社の書籍及びオリジナルグッズの販売を行います。

○ かごしまメルヘン館

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

敷地内の建築物や展示設備、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

また、展示替えを定期的に行い、たくさんの夢の世界に触れる機会を提供してまいります。

○ 常設展示

ア 人形展示コーナー	季節人形の展示替え……………	6 回程度
イ 絵本の小部屋	絵本の展示替え……………	6 回程度
ウ メルヘンアトリエ	季節のおすすめえほん……………	6 回程度
エ おはなしのまち	おはなしのお家の模様替え……………	3 回程度
オ エントランス	季節関連の展示……………	6 回程度

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① かごしまメルヘン館特別企画展

水木しげる「妖怪道五十三次」展（仮称）…………… 7 月～8 月

日本の妖怪は絶滅したのか。歌川広重の描いた東海道五十三次をモチーフに、日本の妖怪研究の第一人者として名を馳せた漫画家 水木しげるが描き上げた、初の連作「妖怪道五十三次」の展示をメインに、妖怪の世界を広く紹介します。

《関連イベント》

講演会 「妖怪について」（仮称）

② 収蔵資料の充実

人形資料等の収集と保存及び維持管理に努めます。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 講座・教室

ア 読み聞かせボランティア養成講座……………	11 月～3 月
イ わらべうた教室……………	第2 金曜日午前
ウ メルヘンワークショップ……………	隔月第4 土曜日午後
エ はじめての絵本……………	6 月
オ 子どもの読書活動推進講座……………	

② イベント等

ア えほんのじかん（幼児・小学生向け）……………	土曜日午後
イ おはなしのじかん（乳幼児向け）……………	月曜日午前
ウ メルヘンおはなし会……………	第2 土曜日午後
エ スペシャルおはなし会……………	年6 回程度

オ ストーリーテリングによるおはなし会

「季節のおはなし会」…………… 年4回

カ ゴールデンウィークイベント

○ 絵本作家によるワークショップ…………… 5/4

○ メルくんルンちゃんと写真を撮ろう…………… 5/5

○ ふるさと考古歴史館がやってきた…………… 5/6
(ふるさと考古歴史館との共同事業)

キ メルヘンコンサートとおはなし会 in 山形屋…………… 9/24
(宝山ホール、山形屋との共催事業)

ク 本フェス! かごしま…………… 9/22～9/24

○ えほん&わらべうたライブ

○ 絵本作家によるワークショップ

○ イラストレーターによるライブペインティング

ケ メルヘンクリスマス会…………… 12月

コ お正月イベント…………… 1/2～1/3

サ 春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会…………… 3月
(谷山サザンホール、ふるさと考古歴史館との共同事業) 会場: ふるさと考古歴史館

③ 文化芸術振興事業の実施 【受託事業】

鹿児島市の文化芸術振興事業の一環として、鹿児島市から委託を受けて、児童文学振興事業を実施します。

ア 子どもたちに聞かせたい創作童話

「子どもたちの夢をはぐくみ、美しい心を育てる」という願いのもと、創作童話を募集し、その優秀作品を集めて「子どもたちに聞かせたい創作童話」集として刊行します。

イ 「金の鈴」読み聞かせ会

夏休み・冬休み・春休み期間中の小学生の読書活動のきっかけづくりのために、ボランティアによる読み聞かせ会を校区公民館で開催します。

④ おはなし小道具の貸出

市内の読み聞かせボランティア団体を対象に、大型絵本・大型紙芝居・大型紙芝居舞台・紙芝居舞台などの貸出しを行います。

⑤ アウトリーチ

市内の幼稚園、保育園、館に来館できない方々を対象に、おでかけおはなし会を開催し、館の活動を紹介します。

⑥ 教育機関等との連携・共催事業の充実

ア 地元短期大学、小学校、児童クラブ等に職員を派遣し、「おはなし会」等の実演、指導

イ 幼稚園、保育園協会の保育士研修会での指導

ウ 民間企業等のイベントに出演、「読み聞かせ」等の実演

エ 博物館実習、中学生、高校生等の職場体験学習の受入れ

⑦ ボランティアの活用

ア 「おはなし会」等の館で開催する行事に、当館の読み聞かせボランティアグループ「おはなしさんぽ」や市民読書グループに読み手として参加、出演して頂きます。

イ 「おはなしのまち」、「絵本のお城」コーナー等の円滑な運用のために、ボランティアを養成し、利用の補助や安全面の確保を行います。

(4) 利用者サービス事業

来館者の利便性を図るため公衆電話を設置するほか、メルヘン館特別企画展関連書籍や地元出版社の書籍及びオリジナルグッズの販売を行います。

2 鹿児島市立科学館

自然界の法則や、すぐれた科学・技術に接することは、科学に対する夢と創造性を育みます。開館後四半世紀を経た科学館は、子どもから大人まで楽しめる体験型の施設として、さらに多くの人々に科学の世界に興味を持っていただけるよう運営をしてまいります。

また、「青少年のための科学の祭典 鹿児島 2018」においては、20 回の記念大会にあたり、特別招待講師によるサイエンスショーを行うなど、節目にふさわしい祭典を実施します。

さらに、出前教室等のアウトリーチ活動の充実を図り、地域との連携も強化してまいります。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び附属設備・備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。特に、展示物については、来館者が最良の状態で科学に触れることができるよう維持管理に務め、展示物をとおして科学・技術の夢や驚きの世界を提供してまいります。

② 施設運営の充実

国外からの観光客の増加に対応するため、外国語版のリーフレットを活用する他、これまでの運営の経験を基に、業務マニュアルを充実させ、利用者に満足いただけるサービスの提供に努めてまいります。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 開館記念ファン感謝デー プラネタリウムフェスティバル …12/15

科学館の開館日を記念して、開館記念日の週末にファン感謝デーとしてプラネタリウムフェスティバルを実施します。

② JAXA講演会 …12/15

JAXAから講師を招き、宇宙科学・宇宙開発の素晴らしさ、楽しさについて講演をしてもらいます。

③ 夏休み特別企画展「ものづくりワールド～親子で作って遊ぶブロックの世界（仮称）」

…8/1～8/31

ブロック遊びを通して親子の触れ合いを図るとともに、子どもたちの脳力の成長を育みます。

④ 宇宙劇場

ア プラネタリウム一般投影 …4 作品

イ プラネタリウム学習投影 …随時

鹿児島市内の小学4年生を対象として、プラネタリウム学習投影を実施します。

ウ ドームシネマ一般上映 …4 作品

エ 星と音楽の夕べ …4 回

オ キッズプラネタリウム〜おはなしと音楽の夕べ〜

…6/23 共催（鹿児島市立図書館・市民文化ホール）

カ プラネタリウム in 水族館 …9 月

夜の水族館でプラネタリウム解説をします。

キ リラクゼーション in プラネタリウム

…10/19 共催（鹿児島市保健所・市民文化ホール）

ク ジャズ in プラネタリウム …10 月

ケ 大爆笑!星のお兄さんプラネタリウムショー …12 月

笑いを取り込んだ独自の星空解説を行っているプラネタリウム解説者の田端英樹氏のプラネタリウムショーを実施します。

コ 親子で楽しむプラネタリウム 【新規】 …2 月

幼児向け番組の投影など親子を対象としたイベントを実施します。

サ 大人のための朗読会 in プラネタリウム …3 月

シ おひるのプラネタリウム

プラネタリウムの星空投影に合わせ幼児向けに星座紹介及びクラシック名曲等を鑑賞します。

…第1・第3・第5木曜日(5/3・12/6を除く。)

ス 火星大接近観察会 【新規】 …7 月

地球との距離が 5770 万kmまで接近する火星の観察会を実施します。

セ 部分日食を楽しもう!! 【新規】 …1 月

1 月 6 日（日）の午前に起こる「部分日食」の観察会を実施します。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 青少年のための科学の祭典 鹿児島 2018 …7/21～7/22

ア 約 40 の実験ブースが出展され、普段体験できない実験や工作を見て、触れて、楽しく学ぶことができます。

イ 20 回記念大会特別招待講師サイエンスショー 【新規】

② 科学劇場

ア 実験ショー …平日 3 回、土・日・祝日 4 回

イ わくわく!ドキドキ!特別実験ショー …年間 4 回

小・中学校の先生や大学等の専門講師による実験ショーや、大学の奇術同好会員によるショーと科学的な解説等を行います。

③ だれでも工房

かんたん工作 …毎日

④ 主催事業

ア 講座・教室等

(ア) サイエンスワークショップ(工作・実験・パソコン・天文) …30 回程度

事前申し込みを必要としない来館当日の申し込み・参加ができる実験工作を実施しているが、さらに天文分野を加えて内容を充実します。

- (イ) 科学教室(工作・実験・パソコン・天文) …8回
- (ウ) 大人のための科学教室(工作) …1回
- (エ) 成人パソコン教室 …36回
- (オ) 出前教室 …30回程度
- (カ) サイエンストーク …4回程度
- (キ) ジオキッズ講座 …2回
- (ク) 初歩のドローン教室【新規】 …2回程度

イ イベント

- (ア) こいのぼりかざり …4/12～5/5
- (イ) こどもまつり …5/5
- (ウ) 七夕かざり …6/1～7/7
- (エ) お年玉大さくせん …1/2～1/3

入館者を対象にお楽しみ抽選会を開催します。

- (オ) セグウェイ体験試乗 …第1土曜日(8/4を除く。)
- (カ) 冬期限定「スライム仮面を探せ!!」 …1～3月土曜日(1/19・2/16・3/2を除く。)

スライム仮面が出没する場所を、事前にツイッターで紹介し、スライム仮面に扮した職員と一緒にスライム作りを行います。

⑤ 関係機関との連携・共催・後援事業

- ア 「宇宙の日」作文・絵画コンテスト …共催 文部科学省、国立天文台、宇宙航空研究開発機構(JAXA)等
- イ コズミックカレッジ …共催 JAXA 後援 文部科学省
- ウ JAXAテレビ …共催 JAXA
- エ スペース アイ …共催 日本宇宙フォーラム(JSF)
- オ サイエンスモニター …共催 日本科学技術振興機構(JST)
- カ 科学技術映像祭入選作品発表会 …主催 JST、つくば万博記念財団等
科学技術映像祭入選作品を上映し、科学技術の普及と向上を図ります。
- キ 鹿児島高専の日2018 …共催 国立鹿児島工業高等専門学校
- ク 鹿児島高専のロボットがやってくる! …共催 国立鹿児島工業高等専門学校
- ケ 小中学生電波教室～AMラジオ工作会～ …共催 鹿児島県電波適正利用推進員協議会
- コ でんちフェスタ2018 in 鹿児島 …主催 一般社団法人電池工業会
手作り乾電池教室や○×クイズを通して、電池について楽しく学びます。
- サ 「科学する心」を見つけよう写真展 …共催 ソニー教育財団
- シ おもちゃ病院 …共催 かごしまおもちゃ病院

- ス CGアートコンテストCOSMO' 18 …主催 かがしまCGアートフェスタ
実行委員会
- セ 考古館寺子屋 …共同 ふるさと考古歴史館
- ソ たのしい授業入門講座 …主催 たのしい授業入門講座実行委員会
理科に関し「たのしい授業が実現できる」授業運営や実践方法を学び、教員同士のあ
らたなネットワークと授業技術の共有・伝達場を作ります。
- タ 金属鉱物資源展 …主催 志賀美英（鹿児島大学名誉教授）
岩石を構成する鉱物には貴重な資源が眠っています。鹿児島では金を含む鉱物が採れま
す。珍しい鉱物や郷土に産出する美しい鉱物を展示します。
- チ 鹿児島湾の海図の変遷 水路記念日パネル展 …主催 第十管区海上保安本部海洋情報部
- ツ 下水道展かがしま …主催 鹿児島市水道局下水道部下水道管路課
- テ お月見フェスタ …共催 鹿児島市立図書館
- ト 第22回リフレッシュ理科教室 …主催 公益社団法人応用物理学会
- ナ 地震災害防災パネル展（仮称）【新規】 …主催 鹿児島市ジオパーク推進室

⑥ 公民館等の社会教育施設及びあいご会等の団体への講師派遣

⑦ 教職員、学生、生徒等の職場研修及び体験学習、実習等の受入れ

⑧ 展示場等に係わる業務

- ア 実験ショー等の充実と新規プログラムの作成
- イ 企画・運営の充実に向けた先進館視察
- ウ ホームページ、フェイスブック、ツイッター等による広報の強化
- エ サイエンスボランティアの活用
- オ アウトリーチ活動の充実
- カ SSH（スーパーサイエンスハイスクール）との連携強化

⑨ 館内スタンプラリーの実施【新規】

科学館にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、完了した人には記念品を贈呈します。

(4) 利用者サービス事業

サイエンスショップ等の充実

来館者の利便性を高めるために、引き続き飲食コーナーを設け、清涼飲料水の自動販売機を
設置するとともに、サイエンスショップにおいて科学館にちなんだグッズの販売を充実してま
いります。

3 鹿児島市立ふるさと考古歴史館

ふるさと考古歴史館においては、市民の方々が「ふるさと鹿児島」の歴史や文化について、知識や理解を深め、郷土への誇りと愛着心を醸成できるように魅力ある館運営を推進してまいります。

平成 30 年度は、前年度にリニューアルオープンした常設展示室の展示品の一部更新を行うなど当館のPRや利活用を引き続き進め、リピーター及び新規来館者の確保に努めるとともに、『明治維新 150 周年』にちなんだ特別企画展の開催や、市内遺跡から新たに出土した遺物や発掘調査成果、さらに縄文時代の人々の食生活を中心とした生活・文化を紹介する企画展を開催してまいります。また、様々な年代層の方々を対象とした、講座や教室、イベント等を実施するなど各面から取り組んでまいります。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

また、来館者に展示物の理解が深められるようキャプションの充実を図ってまいります。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

考古学や歴史に興味や関心を高めていただくために、特別企画展と2回の企画展、及び常設展示室における展示品の一部更新を行います。

① 特別企画展「^{廃寺}ハイジと^{明治}メイジー発掘調査からみた廃仏毀釈と明治維新」(仮称)

…11/1～1/14

平成 30 年は明治維新から 150 周年という大きな節目となる年にちなみ、鹿児島藩内全ての寺院が廃寺となった廃仏毀釈をテーマに取り上げ、寺跡の発掘調査成果展として特別企画展を開催します。廃仏毀釈に関しては平成 23 年度の特別企画展『薩摩人の祈りー廃仏毀釈ー』において、廃仏毀釈が行われた時期の県内における宗教政策に関する歴史資料を展示して紹介しましたが、今回の特別企画展では、廃仏毀釈の結果“寺跡”となった当時の様子や、そこに居住していた人々の生活状況など発掘調査で得られた成果や出土した遺物の展示を行います。また、150 年経った寺跡の現在の姿を写真パネルにて紹介します。

《関連事業》

ア 歴史講座

…12 月

② 企画展

- ア 「古代からのメッセージ～鹿児島市内遺跡の発掘調査成果展 2018～」(仮称)
…4/1～6/17
- イ 「縄文カレンダー」(仮称) …7/20～9/24
- ウ 「古代からのメッセージ～鹿児島市内遺跡の発掘調査成果展 2019～」(仮称)
…2/23～3/31 (6/16)

③ 常設展示室内の更新展示

…1/2～3/31 (～12/28)

- ア スロープ通史展示「旧石器時代～近代の鹿児島市内遺跡ー“地域間交流”ー」
- イ テーマ展示①「モノに残った痕跡を探る」
- ウ テーマ展示②「collars collection～様々な色の遺物たち～」

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

幼児や小学生を中心に、子どもから大人まで幅広い年代の方々に「ふるさと鹿児島」の歴史や文化についての興味、関心を高めてもらうために下記の事業を行います。

① 講座・教室

- ア 土器づくり …7月
- イ 土笛・土鈴づくり …7月
- ウ 土器風鈴づくり …7月
- エ まが玉づくり …8月
- オ 管玉づくり …8月 **【新規】**
- カ 考古館寺子屋 …夏休み(科学館の協力による星空観望会を含む。)
- キ 夏休み工作教室 …8月
- ク 火おこし体験 …親子ふれあいウィーク(5月)、秋のイベント(11月)等に実施
- ケ 個人やグループ、教育学習等来館時における古代体験学習
(まが玉づくり、土器づくり、土笛・土鈴づくり、土器風鈴づくり、火おこし体験、
古代服着用) …随時
- コ 子ども教室 …毎月2～3回(土曜日又は日曜日、祝日)

② イベント等

- ア 屋内活動
- (ア) 考古館映画会 **【拡充】** …毎週土曜日、日曜日、祝日、第3金曜日
- (イ) 鯉のぼり飾り …4月
- (ウ) 七夕飾り …7月
- (エ) 課外授業応援事業 **【新規】** …9月以降
- (オ) 一日子ども学芸員体験 …8月
- (カ) 夏休みこども映画会 …8月

- (キ) 教職員のためのふるさと考古歴史館活用発見事業 … 8 月
- (ク) ふるさと考古歴史館縄文体験 … 11 月
- イ 屋外活動
 - (ア) 親子ふれあいステージ … 5 月
 - (イ) こどもの日フェスティバル … 5 月
 - (ウ) 古代体験フェスティバル … 10 月
 - (エ) 史跡めぐりバスツアー … 11 月
 - (オ) 谷山ふれあいコンサート（谷山サザンホールとの共同事業） … 11 月
 - (カ) ふるさと考古歴史館乗り物体験 … 11 月
 - (キ) 春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 … 3 月
（メルヘン館、谷山サザンホールとの共同事業）

③ 関係機関等との連携による事業

- ア ふるさと考古歴史館がやってきた（メルヘン館との共同事業） … 5 月
- イ 科学の祭典での実演 … 7 月
- ウ ふるさと考古歴史館がやってきた（谷山サザンホールとの共同事業） … 10 月
- エ 「出前体験学習教室」の実施
- オ 教職員研修の受入れ
- カ 博物館実習、中学生、高校生等の職場体験学習の受入れ

(4) 利用者サービス事業

来館者の利便性を高めるため、清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話の設置、コピーサービスを実施します。

4 鹿児島市民文化ホール

市民の文化活動の拠点としての施設の管理運営事業を行うとともに、芸術文化の振興に寄与するために企画提供事業、普及支援事業及び利用者サービス事業を実施します。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

ホールの敷地（駐車場を含む。）及び建築物等の維持保全並びにホール内の施設、付属設備及び備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

② ホール使用の許可等の業務

ホール内の各施設、備品等の使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用の助言などを行い、利用者の使用しやすい施設となるように努めます。

③ モニタリング

利用者の施設に対するニーズを把握するため、利用者にアンケートを行います。

また、主催事業等の実施の際にも来場者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約し、傾向を分析します。

④ 広報活動

施設の行事や催し物等については、毎月発行の催物案内やホームページでの告知のほか、フェイスブック、ツイッター、ライン等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的に行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、CMスポット、地元情報誌等を利用した広報にも努めます。

⑤ 職員研修

全国公立文化施設協会等が開催するホール業務マネジメント、アートマネジメント及び技術職員研修等に職員を派遣し、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、年2回の消火・避難訓練を実施するほか、防火・防災・救急について、より具体的な事態を想定したホール独自の緊急時対応研修を行います。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 自主文化事業

鹿児島市の補助を受け、国内外の芸術性の高い舞台芸術公演を市民に提供する事業として次の公演を実施します。

事業名	公演予定日	説明
(室内楽) 霧島国際音楽祭 「三船優子の素敵な夜」(仮題) ピアノ:三船優子 ヴァイオリン:川久保賜紀 パフォーマンズ:フィリップ・エマール	平成 30 年 8 月 3 日(金)	ピアノに三船優子、ヴァイオリンに川久保賜紀、パフォーマンズにはシルク・ドゥ・ソレイユでも活躍し、映画「オケ老人」にも出演したフィリップ・エマールを迎えたスペシャルコンサート
(オーケストラ) 大植英次指揮 九州交響楽団 ヴァイオリン:諏訪内晶子	平成 30 年 11 月 10 日(土)	九州唯一のプロオーケストラである九州交響楽団に、大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者の大植英次を迎え、薩摩の雄、西郷隆盛や大久保利通と同時代を生きた作曲家の曲目を中心にしたプログラムを予定。ソリストには今、日本を代表するヴァイオリニストの一人である、諏訪内晶子を迎える。
(吹奏楽) Osaka Shion Wind Orchestra 指揮:宮川彬良	平成 30 年 12 月 9 日(日)	日本の三大吹奏楽団の一つである、Osaka Shion Wind Orchestra による演奏会。指揮にはメディアへの露出も多く、最近ではNHKの連続テレビ小説「ひよっこ」の曲も手がけた、人気指揮者の宮川彬良を迎える。
(オーケストラ) 佐渡裕指揮日本センチュリー交響楽団 ピアノ:反田恭平	平成 31 年 2 月 23 日(土)	過去の公演でも人気の高かった佐渡裕の指揮によるオーケストラ公演。ソリストには今全国で完売続出の超人気ピアニストである反田恭平を迎える。曲目は、人気のある「新世界より」、ラフマニノフの「ピアノ協奏曲第3番」を予定

② 報道機関等との共同主催事業

南日本新聞社と鹿児島音楽文化協会との共同主催公演を実施します。

ディズニー・オン・クラシック ～まほうの夜の音楽会～	平成30年 12月1日（土）	ディズニーの名曲の数々をステージいっぱい広がる迫力のフルオーケストラと、ニューヨークで活躍する来日ヴォーカリストたちの歌声によるライブ演奏でお届けする、大人のための音楽会
おかあさんといっしょ ～ガラピコぷ～がやってきた！～	平成31年 3月	「おかあさんといっしょ」で人気のチョロミー・ムームー・ガラピコと歌のおにいさん・おねえさんが繰り広げる歌や踊りのコンサート

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

市民が気軽に芸術文化に親しむ機会を提供することにより、芸術文化への関心を高め、理解を深めることを目的として、下記の事業を実施します。

① 講座・教室等

ア 鑑賞講座

自主文化事業に関連する講座を企画し、公演への興味喚起に努めます。

イ 舞台体験「ホールの仕事ってどんなこと？」

小中学生が舞台空間に興味を抱けるよう、夏休み等に、舞台設備に触れ初歩的な操作を体験する機会を設けます。

ウ 親子鑑賞支援

親子連れが気軽に芸術文化に親しめるよう、自主文化事業の舞台鑑賞を支援します。

② ワークショップ

芸術文化への関心を深めるため、自主文化事業に関するワークショップを行います。

③ イベント等

ア 友の会特別鑑賞会

鹿児島市民文化ホール・サザンホール友の会会員への鑑賞機会の提供と会員数の増を図るための事業を実施します。

イ 市民文化ホール利用者のつどい

日頃、市民文化ホールを利用している芸術文化活動グループによる合同イベントを実施します。

ウ かごしま近代文学館特別企画展関連イベント（かごしま近代文学館との共同事業）

かごしま近代文学館の特別企画展「描かれた西郷どん展」に連動した企画イベントを実施します。

事業名	公演予定日	説明
松平定知 特別記念講演 & ピアノ演奏 「その時歴史が動いた ～幕末・西郷どん編～」	平成 30 年 4 月 20 日(金)	明治維新 150 周年にちなみ、元NHKエグゼクティブアナウンサーの松平定知氏の視点で「その時歴史が動いた ～幕末・西郷どん編～」と題して講演する。 併せてピアニスト大迫貴氏による幕末をテーマにした NHK 大河ドラマの音楽を演奏する。 2 部構成

④ アウトリーチ

財団が運営する施設で、生の音楽に触れる機会を提供します。

名称	予定日
キッズプラネタリウム～おはなしと音楽のタベ～ (鹿児島市立図書館、科学館との共催)	平成 30 年 6 月 23 日(土)
働きざかりのためのリラクゼーション講座 「リラクゼーション in プラネタリウム～星空に抱かれてほっとひといき～」 (鹿児島市保健所、科学館との共催)	平成 30 年 10 月 19 日(金)

⑤ 文化芸術振興事業の実施 【受託事業】

鹿児島市の文化芸術振興事業について、鹿児島市から委託を受けて、次の事業を実施します。

ア 鹿児島芸術鑑賞事業

イ 市少年少女合唱団振興事業

(4) 利用者サービス事業

無線LANのアクセスポイントの提供や、各種事業に係わる関連商品の販売、並びに清涼飲料水の自動販売機や公衆電話を設置し、来館者の利便性向上を図ります。また、芸術文化の情報提供媒体機関として更に魅力ある施設となるよう次の事業を引き続き実施します。

① 鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会

舞台芸術の振興と文化情報の発信を目的としたホール友の会を運営し、鹿児島市内外の各種公演情報の提供やチケット割引販売等を実施します。

② プレイガイド

鹿児島市内外で開催される公演やイベント等のチケットを預かり、ホール窓口で販売します。

また、駐車場渋滞緩和への対策として、鹿児島市交通局のICカード乗車券や1日乗車券の販売も引き続き行い、公共交通機関の利用促進と市民サービスの向上に努めます。

5 谷山サザンホール

市民の文化活動の拠点としての施設の管理運営事業を行うとともに、芸術文化の振興に寄与するために企画提供事業や地域における芸術文化活動への支援など普及支援事業及び利用者サービス事業を実施します。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

ホールの敷地（駐車場を含む。）及び建築物等の維持保全並びにホール内の施設、付属設備及び備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

② ホール使用の許可等の業務

ホール内の各施設、備品等の使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用の助言などを行い、利用者の使用しやすい施設となるように努めます。

③ モニタリング

利用者の施設に対するニーズを把握するため、利用者にアンケート等を行います。

また、主催事業等の実施の際にも来場者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約し、傾向を分析します。

④ 広報活動

施設の行事や催し物等については、毎月発行の催物案内やホームページでの告知のほか、フェイスブック、ツイッター、ライン等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的に行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、CM スポット、地元情報誌、町内会等を利用した広報にも努めます。

⑤ 職員研修

全国公立文化施設協会等が開催するホール業務マネジメント、アートマネジメント及び技術職員研修等に職員を派遣し、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、年2回の消火・避難訓練を実施するほか、防火・防災・救急について、より具体的な事態を想定したホール独自の緊急時対応研修を行います。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

自主文化事業

鹿児島市の補助を受けて、国内外の芸術性の高い舞台芸術公演を市民に提供する事業として次の2公演を実施します。

事業名	公演予定日	説明
(室内楽) 「MAROとN響の仲間たち ピアノ四重奏」	平成30年 10月6日(土)	N響のコンサートマスターとして入団して以降、「MARO」の愛称で親しまれる篠崎史紀とその仲間たちによる演奏会。親しみやすい名曲の数々を、日本のトップオーケストラであるN響メンバーがお届けします。
(歌) 「井上あずみ&ゆーゆコンサート」	平成31年 2月11日(月・祝)	ジブリ作品でおなじみの井上あずみと、デビューより3年連続NHK「みんなのうた」に異例の大抜擢で活躍のシンガー、ゆーゆ。親子による笑顔溢れるファミリー向けコンサート

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

市民が気軽に芸術文化に親しむ機会を提供することにより、芸術文化への関心を高め、理解を深めることを目的として、下記の事業を実施します。

① 講座・教室等

ア 鑑賞講座

自主文化事業に関連する講座を企画し、公演への興味喚起に努めます。

イ 舞台体験

小中学生が舞台空間に興味を抱けるよう、夏休み等に、舞台設備に触れ初歩的な操作を体験する機会を設けます。

ウ 親子鑑賞支援

親子連れが気軽に芸術文化に親しめるよう、自主文化事業の舞台鑑賞を支援します。

② イベント等

ア サザンふるさと芸能祭

地域で伝承されている郷土芸能の紹介を兼ねて、地域の活性化とその普及育成を図るため、サザンふるさと芸能祭を開催します。

イ 谷山サザンホール音楽祭

谷山サザンホールの利用者を中心に市内で活動している学校団体や芸術文化活動グループ

等が一堂に会する音楽祭を開催します。

ウ サザンホールコンサート

地域の方を対象に、ロビースペース等を会場として、コンサートや音楽イベント等を実施します。

エ ふるさと考古歴史館がやってきた

当館において、ふるさと考古歴史館職員から谷山地域の出土遺物品を紹介、解説してもらい、地域の歴史的背景に触れる機会を提供します。

③ アウトリーチ

財団が運営する施設で、生の音楽に触れる機会を提供します。

名称	予定日
谷山ふれあいコンサート (ふるさと考古歴史館との共同事業)	平成30年11月
春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 (ふるさと考古歴史館、メルヘン館との共同事業)	平成31年3月

(4) 利用者サービス事業

無線LANのアクセスポイントの提供や、各種事業に係わる関連商品の販売、並びに清涼飲料水の自動販売機や公衆電話を設置し、来館者の利便性向上を図ります。また、芸術文化の情報提供媒体機関として更に魅力ある施設となるよう次の事業を引き続き実施します。

① 鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会

舞台芸術の振興と文化情報の発信を目的としたホール友の会を運営し、鹿児島市内外の各種公演情報の提供やチケット割引販売等を実施します。

② プレイガイド

鹿児島市内外で開催される公演やイベント等のチケットを預かり、ホール窓口で販売します。

また、駐車場渋滞緩和への対策として、鹿児島市交通局のICカード乗車券や1日乗車券の販売も引き続き行い、公共交通機関の利用促進と市民サービスの向上に努めます。

平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,307,000	1,307,000	0
基本財産受取利息	1,307,000	1,307,000	0
特定資産運用益	8,292,000	4,829,000	3,463,000
特定資産受取利息	1,321,000	1,323,000	△ 2,000
特定資産受取著作権使用料	6,971,000	3,506,000	3,465,000
事業収益	938,700,000	936,056,000	2,644,000
受益者負担収益	28,133,000	29,743,000	△ 1,610,000
友の会会費収益	710,000	816,000	△ 106,000
書籍発行対価収益	208,000	208,000	0
図録等販売収益	5,086,000	2,290,000	2,796,000
販売手数料収益	2,093,000	1,951,000	142,000
写真使用料収益	220,000	220,000	0
公告料収益	18,000	27,000	△ 9,000
指定管理事業収益	883,716,000	885,120,000	△ 1,404,000
受託事業収益	18,516,000	15,681,000	2,835,000
受取補助金等	20,000,000	21,254,000	△ 1,254,000
受取市補助金	20,000,000	20,000,000	0
受取助成金	0	1,254,000	△ 1,254,000
受取寄付金	1,089,000	1,089,000	0
受取寄付金振替額	1,089,000	1,089,000	0
雑収益	1,000	9,000	△ 8,000
受取利息	1,000	9,000	△ 8,000
経常収益計	969,389,000	964,544,000	4,845,000
(2) 経常費用			
事業費	929,791,000	942,780,000	△ 12,989,000
役員等報酬	6,829,000	6,578,000	251,000
給料手当	194,189,000	195,678,000	△ 1,489,000
臨時雇賃金	8,472,000	8,219,000	253,000
退職給付費用	6,502,000	25,151,000	△ 18,649,000
福利厚生費	39,283,000	39,812,000	△ 529,000
会議費	1,105,000	935,000	170,000
旅費交通費	5,304,000	6,131,000	△ 827,000
通信運搬費	6,807,000	7,122,000	△ 315,000
減価償却費	1,089,000	1,089,000	0
消耗什器備品費	1,272,000	982,000	290,000
消耗品費	19,030,000	20,507,000	△ 1,477,000
修繕費	17,405,000	14,948,000	2,457,000
印刷製本費	18,580,000	17,639,000	941,000
燃料費	361,000	411,000	△ 50,000
光熱水料費	89,369,000	90,500,000	△ 1,131,000
賃借料	46,121,000	44,793,000	1,328,000
保険料	1,094,000	1,194,000	△ 100,000
手数料	1,486,000	1,526,000	△ 40,000
報償費	1,122,000	1,276,000	△ 154,000
諸謝金	9,596,000	10,624,000	△ 1,028,000
租税公課	21,174,000	21,651,000	△ 477,000
支払負担金	1,254,000	912,000	342,000
支払助成金	501,000	516,000	△ 15,000
委託費	423,998,000	416,487,000	7,511,000
広告宣伝費	7,848,000	8,099,000	△ 251,000

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	32,470,000	33,905,000	△ 1,435,000
役員等報酬	637,000	637,000	0
給料手当	17,168,000	17,152,000	16,000
臨時雇賃金	1,628,000	1,631,000	△ 3,000
退職給付費用	1,840,000	3,021,000	△ 1,181,000
福利厚生費	4,035,000	3,990,000	45,000
会議費	70,000	70,000	0
旅費交通費	397,000	397,000	0
交際費	50,000	20,000	30,000
通信運搬費	396,000	396,000	0
消耗品費	725,000	725,000	0
印刷製本費	826,000	826,000	0
賃借料	1,322,000	1,396,000	△ 74,000
手数料	627,000	628,000	△ 1,000
諸謝金	120,000	120,000	0
租税公課	2,528,000	2,471,000	57,000
支払負担金	47,000	47,000	0
委託費	54,000	378,000	△ 324,000
経常費用計	962,261,000	976,685,000	△ 14,424,000
評価損益等調整前当期経常増減額	7,128,000	△ 12,141,000	19,269,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,128,000	△ 12,141,000	19,269,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	7,128,000	△ 12,141,000	19,269,000
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	7,057,000	△ 12,212,000	19,269,000
一般正味財産期首残高	△ 13,462,081	△ 1,250,081	△ 12,212,000
一般正味財産期末残高	△ 6,405,081	△ 13,462,081	7,057,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,307,000	1,307,000	0
基本財産受取利息	1,307,000	1,307,000	0
特定資産運用益	1,312,000	1,312,000	0
特定資産受取利息	1,312,000	1,312,000	0
一般正味財産への振替額	△ 3,708,000	△ 3,708,000	0
一般正味財産への振替額	△ 3,708,000	△ 3,708,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 1,089,000	△ 1,089,000	0
指定正味財産期首残高	220,617,395	221,706,395	△ 1,089,000
指定正味財産期末残高	219,528,395	220,617,395	△ 1,089,000
III 正味財産期末残高	213,123,314	207,155,314	5,968,000

(注) 1 一般正味財産期首残高の金額は予算策定時の推計値である。
2 前年度予算額は、平成29年度補正後予算の数値を表示している。

平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1	収 2	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	1,307,000	0	1,307,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,307,000	0	1,307,000
特定資産運用益	8,282,000	0	0	0	10,000	0	8,292,000
特定資産受取利息	1,311,000	0	0	0	10,000	0	1,321,000
特定資産受取著作権使用料	6,971,000	0	0	0	0	0	6,971,000
事業収益	816,351,000	3,605,000	88,621,000	92,226,000	30,123,000	0	938,700,000
受益者負担収益	27,761,000	372,000	0	372,000	0	0	28,133,000
友の会会費収益	0	710,000	0	710,000	0	0	710,000
書籍発行対価収益	208,000	0	0	0	0	0	208,000
図録等販売収益	5,086,000	0	0	0	0	0	5,086,000
販売手数料収益	15,000	2,078,000	0	2,078,000	0	0	2,093,000
写真使用料収益	0	220,000	0	220,000	0	0	220,000
公告料収益	18,000	0	0	0	0	0	18,000
指定管理事業収益	764,747,000	225,000	88,621,000	88,846,000	30,123,000	0	883,716,000
受託事業収益	18,516,000	0	0	0	0	0	18,516,000
受取補助金等	20,000,000	0	0	0	0	0	20,000,000
受取市補助金	20,000,000	0	0	0	0	0	20,000,000
受取助成金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	1,089,000	0	0	0	0	0	1,089,000
受取寄付金振替額	1,089,000	0	0	0	0	0	1,089,000
雑収益	0	0	0	0	1,000	0	1,000
受取利息	0	0	0	0	1,000	0	1,000
経常収益計	845,722,000	3,605,000	88,621,000	92,226,000	31,441,000	0	969,389,000
(2) 経常費用							
事業費	839,098,000	2,458,000	88,235,000	90,693,000	0	0	929,791,000
役員等報酬	5,895,000	0	934,000	934,000	0	0	6,829,000
給料手当	183,446,000	0	10,743,000	10,743,000	0	0	194,189,000
臨時雇賃金	8,215,000	257,000	0	257,000	0	0	8,472,000
退職給付費用	6,205,000	0	297,000	297,000	0	0	6,502,000
福利厚生費	37,098,000	2,000	2,183,000	2,185,000	0	0	39,283,000
会議費	1,091,000	0	14,000	14,000	0	0	1,105,000
旅費交通費	5,204,000	0	100,000	100,000	0	0	5,304,000
通信運搬費	5,900,000	676,000	231,000	907,000	0	0	6,807,000
減価償却費	1,089,000	0	0	0	0	0	1,089,000
消耗什器備品費	1,053,000	0	219,000	219,000	0	0	1,272,000
消耗品費	17,161,000	64,000	1,805,000	1,869,000	0	0	19,030,000
修繕費	14,567,000	0	2,838,000	2,838,000	0	0	17,405,000
印刷製本費	18,021,000	103,000	456,000	559,000	0	0	18,580,000
燃料費	330,000	0	31,000	31,000	0	0	361,000
光熱水料費	71,395,000	358,000	17,616,000	17,974,000	0	0	89,369,000
賃借料	45,175,000	486,000	460,000	946,000	0	0	46,121,000
保険料	974,000	0	120,000	120,000	0	0	1,094,000
手数料	1,459,000	4,000	23,000	27,000	0	0	1,486,000
報償費	1,122,000	0	0	0	0	0	1,122,000
諸謝金	9,529,000	0	67,000	67,000	0	0	9,596,000
租税公課	19,985,000	21,000	1,168,000	1,189,000	0	0	21,174,000
支払負担金	1,219,000	0	35,000	35,000	0	0	1,254,000
支払助成金	340,000	161,000	0	161,000	0	0	501,000
委託費	374,777,000	326,000	48,895,000	49,221,000	0	0	423,998,000
広告宣伝費	7,848,000	0	0	0	0	0	7,848,000

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1	収 2	小計			
管理費	0	0	0	0	32,470,000	0	32,470,000
役員等報酬	0	0	0	0	637,000	0	637,000
給料手当	0	0	0	0	17,168,000	0	17,168,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	1,628,000	0	1,628,000
退職給付費用	0	0	0	0	1,840,000	0	1,840,000
福利厚生費	0	0	0	0	4,035,000	0	4,035,000
会議費	0	0	0	0	70,000	0	70,000
旅費交通費	0	0	0	0	397,000	0	397,000
交際費	0	0	0	0	50,000	0	50,000
通信運搬費	0	0	0	0	396,000	0	396,000
消耗品費	0	0	0	0	725,000	0	725,000
印刷製本費	0	0	0	0	826,000	0	826,000
賃借料	0	0	0	0	1,322,000	0	1,322,000
手数料	0	0	0	0	627,000	0	627,000
諸謝金	0	0	0	0	120,000	0	120,000
租税公課	0	0	0	0	2,528,000	0	2,528,000
支払負担金	0	0	0	0	47,000	0	47,000
委託費	0	0	0	0	54,000	0	54,000
経常費用計	839,098,000	2,458,000	88,235,000	90,693,000	32,470,000	0	962,261,000
評価損益等調整前当期経常増減額	6,624,000	1,147,000	386,000	1,533,000	△ 1,029,000	0	7,128,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	6,624,000	1,147,000	386,000	1,533,000	△ 1,029,000	0	7,128,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,147,000	△ 1,147,000	0	△ 1,147,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	7,771,000	0	386,000	386,000	△ 1,029,000	0	7,128,000
法人税、住民税及び事業税	0	0	71,000	71,000	0	0	71,000
当期一般正味財産増減額	7,771,000	0	315,000	315,000	△ 1,029,000	0	7,057,000
一般正味財産期首残高	△ 18,488,693	0	227,747	227,747	4,798,865	0	△ 13,462,081
一般正味財産期末残高	△ 10,717,693	0	542,747	542,747	3,769,865	0	△ 6,405,081
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	0	0	0	0	1,307,000	0	1,307,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,307,000	0	1,307,000
特定資産運用益	1,312,000	0	0	0	0	0	1,312,000
特定資産受取利息	1,312,000	0	0	0	0	0	1,312,000
一般正味財産への振替額	△ 2,401,000	0	0	0	△ 1,307,000	0	△ 3,708,000
一般正味財産への振替額	△ 2,401,000	0	0	0	△ 1,307,000	0	△ 3,708,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,089,000	0	0	0	0	0	△ 1,089,000
指定正味財産期首残高	110,617,395	0	0	0	110,000,000	0	220,617,395
指定正味財産期末残高	109,528,395	0	0	0	110,000,000	0	219,528,395
III 正味財産期末残高	98,810,702	0	542,747	542,747	113,769,865	0	213,123,314

平成30年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算説明書（資金収支計算ベース）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,307	1,307	0	基本財産の運用に係る収入
基本財産利息収入	1,307	1,307	0	
特定資産運用収入	8,292	4,829	3,463	特定資産の運用に係る収入
特定資産利息収入	1,321	1,323	△ 2	海音寺潮五郎記念資産等の運用に係る収入
特定資産著作権使用料収入	6,971	3,506	3,465	海音寺潮五郎著作権の使用料に係る収入
事業収入	938,700	936,056	2,644	各施設の事業に係る収入
受益者負担収入	28,133	29,743	△ 1,610	
友の会会費収入	710	816	△ 106	
書籍発行対価収入	208	208	208	
図録等販売収入	5,086	2,290	2,796	
販売手数料収入	2,093	1,951	142	
写真使用料収入	220	220	0	
広告料収入	18	27	△ 9	
指定管理事業収入	883,716	885,120	△ 1,404	
受託事業収入	18,516	15,681	2,835	
補助金等収入	20,000	21,254	△ 1,254	補助金及び助成金収入
市補助金収入	20,000	20,000	0	
助成金収入	0	1,254	△ 1,254	
雑収入	1	9	△ 8	預金利息等収入
受取利息収入	1	9	△ 8	
事業活動収入計	968,300	963,455	4,845	
2. 事業活動支出				
事業費支出	931,064	937,948	△ 6,884	各施設の事業に係る支出
役員等報酬支出	6,829	6,578	251	
給料手当支出	203,053	203,536	△ 483	
臨時雇賃金支出	8,472	8,219	253	
退職給付支出	0	13,550	△ 13,550	
福利厚生費支出	39,283	39,812	△ 529	
会議費支出	1,105	935	170	
旅費交通費支出	5,304	6,131	△ 827	
通信運搬費支出	6,807	7,122	△ 315	
消耗什器備品費支出	1,272	982	290	
消耗品費支出	19,030	20,507	△ 1,477	
修繕費支出	17,405	14,948	2,457	
印刷製本費支出	18,580	17,639	941	
燃料費支出	361	411	△ 50	
光熱水料費支出	89,369	90,500	△ 1,131	
賃借料支出	46,121	44,793	1,328	
保険料支出	1,094	1,194	△ 100	
手数料支出	1,486	1,526	△ 40	
報償費支出	1,122	1,276	△ 154	
諸謝金支出	9,596	10,624	△ 1,028	
租税公課支出	21,174	21,651	△ 477	
支払負担金支出	1,254	912	342	
支払助成金支出	501	516	△ 15	
委託費支出	423,998	416,487	7,511	
広告宣伝費支出	7,848	8,099	△ 251	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費支出	31,704	31,473	231	法人の運営に係る支出
役員等報酬支出	637	637	0	
給料手当支出	18,242	17,741	501	
臨時雇賃金支出	1,628	1,631	△ 3	
退職給付支出	0	0	0	
福利厚生費支出	4,035	3,990	45	
会議費支出	70	70	0	
旅費交通費支出	397	397	0	
交際費支出	50	20	30	
通信運搬費支出	396	396	0	
消耗品費支出	725	725	0	
印刷製本費支出	826	826	0	
賃借料支出	1,322	1,396	△ 74	
手数料支出	627	628	△ 1	
諸謝金支出	120	120	0	
租税公課支出	2,528	2,471	57	
支払負担金支出	47	47	0	
委託費支出	54	378	△ 324	
事業活動支出計	962,768	969,421	△ 6,653	
法人税等の支払額	71	71	0	
事業活動収支差額	5,461	△ 6,037	11,498	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	0	13,550	△ 13,550	特定資産の取り崩しに係る収入
退職給付引当資産取崩収入	0	13,550	△ 13,550	退職給付引当資産の取り崩しに係る収入
投資活動収入計	0	13,550	△ 13,550	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	8,352	32,546	△ 24,194	特定資産の積み立てに係る支出
退職給付引当資産取得支出	8,342	28,172	△ 19,830	退職給付引当資産の積み立てに係る支出
財政調整積立資産取得支出	10	3,069	△ 3,059	財政調整積立資産の積み立てに係る支出
海音寺潮五郎記念資産取得支出	0	1,305	△ 1,305	海音寺潮五郎記念資産の積み立てに係る支出
投資活動支出計	8,352	32,546	△ 24,194	
投資活動収支差額	△ 8,352	△ 18,996	10,644	
他会計振替収入	0	0	0	
当期収支差額	△ 2,891	△ 25,033	22,142	
前期繰越収支差額	7,105	32,138	△ 25,033	
次期繰越収支差額	4,214	7,105	△ 2,891	

- (注) 1 前期繰越収支差額の金額は予算策定時の推計値である。
2 前年度予算額は、平成29年度補正後予算の数値を表示している。

資金調達及び設備投資の見込みについて

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

平成30年度中に借入りの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

平成30年度中に設備投資の予定はありません。

以 上